

広報

ただみ

7
2009 月号
No. 470
平成21年7月10日

町制施行50周年記念式典 2~3
町制施行50周年記念事業 4~5
上方演芸会&健康ただみフォレストセラピー体験大会
..... 6~7
100万人のキャンドルナイト in 只見 他 8~11
町の話 12~13

今月の表紙

できたての澄んだ空気が穏やかに流れる空間で、手作りのランチを親子で頬張る「至福のとき」。豊かな自然のプレゼントは、ブナの森を訪れた人すべてに与えられる。落ち葉の上で緑をながめ深呼吸。なにもいらない贅沢なとき。





50歳の 誕生日

町制施行

50周年記念式典

日時 8月1日(土) 時間 10:00~ 会場 季の郷湯ら里

【町の歩み(ダイジェスト)】

昭和

- 34年 8月 只見村・朝日村が合併、町制施行
- 35年 4月 只見町役場の新庁舎が完成
- 10月 田子倉発電所が完成
- 11月 国保朝日診療所が長浜唱平に開所
- 38年 8月 国鉄只見一川口間が開通
- 39年 4月 福島県立只見高等学校が発足
- 41年 4月 只見線に急行会津(只見―仙台)が運行
- 42年 4月 梁取地区でほ場整備が始まる
- 43年 11月 明治百年記念式典が開催、町章を制定
- 46年 8月 国鉄只見線只見―大白川間が全通
- 48年 2月 第1回ふるさとの雪まつりが開催
- 50年 7月 広報無線施設が完成
- 53年 11月 只見ダム建設計画が電発より発表
- 54年 5月 只見町町民憲章、町の木・花・鳥を制定
- 57年 11月 北里大学から朝日診療所に医師が派遣される
- 58年 10月 県営ほ場整備事業が下福井で着工
- 59年 5月 只見ダム建設の着工式と石伏離村式が開催

平成

- 元年 6月 老人保健施設「こぶし苑」が開所
- 7月 只見ダムが完成
- 2年 10月 黒谷ダムの建設工事が着工
- 3年 10月 只見・朝日・明和小学校にパソコン設置
- 6年 7月 全国こぶしサミットが開催
- 7年 3月 只見町が国土庁の「水の郷」に認定
- 10月 第五十回国民体育大会山岳競技が開催
- 8年 4月 季の郷湯ら里がオープン
- 11年 8月 深沢温泉「むら湯」がオープン
- 13年 4月 特別養護老人ホーム「只見ホーム」が開所
- 14年 4月 只見町山村教育留学制度が発足
- 16年 3月 只見町は市町村合併を選択しない方針を発表
- 17年 7月 世界ブナ・サミットが開催
- 19年 4月 三中学校を統合し、新生「只見中学校」が開校
- 21年 4月 明和小学校が改築、新校舎が完成

事業概要

■はじめに

只見町は、昭和34年8月1日に只見村と朝日村が合併し誕生しました。以来、広大なブナ林に代表される豊かな自然の中で、その恵みに支えられながら歴史と文化を育み、先人から受け継いだ人情味あふれる心でそれぞれが支え合い発展を続けて、平成21年8月1日に町制施行50周年を迎えることになりました。

■実施方針

—基本テーマ「自然・人と人(君と僕)

共に歩もう只見町」—

この記念すべき節目の年である平成21年度を町制施行50周年記念の年と位置づけ、町民の皆様と共に50周年を祝い、更なる町政発展を期するため年間を通して記念事業を実施します。実施にあたっては大勢の方々に参加をして頂き、町民が一人丸となって将来の発展に向けた第一歩を踏み出す契機としたいと考えます。

基本テーマには、まちづくりは一人ひとりが主人公である事を踏まえて、大人も子どももさらには自然も只見町の一員として捉え、同じ目的に向かって方向性を違えずに進んでいく事ができるようにとの願いが込められています。

■記念式典

記念事業の核となる「町制施行50周年記念式典」は、2年に一度行われる「只見町表彰式・公共施設落成式」と併せて、町の誕生日である8月1日に行ないます。

式典では、これまで町政の発展に尽くされた町民各位に感謝申し上げるとともに、本町の歴史と文化、その中で培われてきた大切なものを次の世代へと引き継ぐ機会としたいと考えます。新たな只見町の発展と活性化への第一歩となることを目指し、同日行われる記念イベント「つなごう 心の灯」とともに多くの町民の皆さんに「只見町満50歳の誕生日」を実感して頂けるように取り組めますので皆さんのご支援、ご協力をお願いします。

町制施行50周年記念式典

【第1部】記念式典

- 1 開式のことば
- 2 町長式辞
- 3 町議会議長挨拶
- 4 来賓祝辞
- 5 来賓紹介
- 6 只見町公認自然インストラクター認定証授与
- 7 保育所児童等による記念イベント

【第2部】表彰式・公共施設落成式

- 8 表彰
(1) 特別功労表彰 (4) 善行表彰
(2) 功労表彰 (5) 永年勤続表彰
(3) 顕彰 (6) 感謝状
- 9 公共施設落成 感謝状贈呈
- 10 受賞者代表謝辞
- 11 閉式のことば

【第3部】祝賀会

- 1 開会
- 2 主催者挨拶
- 3 乾杯
- 4 アトラクション
- 5 万歳三唱
- 6 閉会

※現時点で予定している内容です。

憲章

町制20周年記念事業で制定

- 一、ゆたかな緑ときれいな水をまもり
美しい町をつくりましょう
- 一、互いに助け合い親切をつくし
楽しい町をつくりましょう
- 一、産業をおこしみんなで働ける
豊かな町をつくりましょう
- 一、教養を深め心と体をきたえ
文化の町をつくりましょう
- 一、きまりを守り良い風習を育て
住みよい町をつくりましょう

町章

明治100年記念事業で制定

《説明》

- 1 只の字三ツの図案化
- 2 三地区の集合体を表わす
- 3 円の構成で融和と円満を表わす
- 4 外側への発展を表わす

福島県 只見町



8月1日は只見町が誕生した日。みんなで祝おう!

「つなごう 心の灯」

「つなげよう 伝え合おう地域と地域」

～最古の通信手段で地域をつなごう!!～

古来この地域には館跡(出城)が存在し、有事のときは「のろし」などで情報を伝達していました。

近年、只見町には光ファイバーが敷設され、最先端の情報伝達基盤が整備されてきております。

このような時代に、あえて最古の光通信とも表現できる「のろし」、加えて「信号弾花火」を用いることにより、只見・朝日・明和の三地区間で確認しながら合図を送り、それをつなげることで、只見町というエリアを再認識、50年前の思い出を偲ぶ…そんなイベントが8月1日(土)に行われます。

この日は、全町民の皆さんに夜、キャンドルに明かりを灯していただき、50周年を祝っていただきたいと思っております。

事前にキャンドルセットが一世帯に一セット配布されます。皆様のご協力により最高のキャンドルナイトにしましょう…よろしくお願いいたします。



※※ 全世帯に記念品として、下記の商品が配布されます ※※

☆ キャンドルセット ☆

8月1日(土)の午後7時に点灯いただくキャンドルセットです

【キャンドルとキャンドルカバーです】

☆ 記念うちわ ☆

町制施行50周年を記念してのうちわです



※※ 8月1日(土)のスケジュール ※※

午前10時 記念式典・イベント開催/のろし・信号弾の点火

午後 7時 キャンドルの点火(全世帯対象)

※このイベントの企画・運営は、「地域再発見事業実行委員会」で開催しております※

まだまだあります記念事業 みんなで楽しく盛り上げよう！

「町史とっておきの話」刊行

平成6年から広報誌に連載をはじめた「町史とっておきの話」は、町の歴史・民俗・自然分野の特色を表した事柄が掲載されています。これらをまとめて1冊の本に編集し刊行いたします。なお、各世帯に1冊ずつ配布されます。

「子ども議会」の開催

町立小・中学校の児童生徒から子ども議員を選出し、町議会形式で目黒町長などと只見町の未来の姿や町に望むことなどについて会議を行います。

各小学校から3名ずつ、中学校から4名の全13名の議員により町議会の本会議同様、議場において開会します。

○開催日時 7月15日(水) 午前10時～12時

「ウィーン・ザイフェルトカルテットによる フレンドシップコンサート」の開催

世界最高峰のカルテット(弦楽四重奏)演奏会。本物のクラシック音楽をご堪能ください。なお、コンサートは、一般町民対象と学校児童生徒対象との2回行われます。

- | | | |
|----------------|-----|-----------|
| ○一般町民対象コンサート | とき | 10月15日(木) |
| | ところ | 季の郷 湯ら里 |
| | 開場 | 午後6時より |
| ○学校児童生徒対象コンサート | とき | 10月16日(金) |
| | ところ | 只見中学校体育館 |
| | 開場 | 午後1時45分より |



「ごはんまつり」の開催

只見町の主要作物であり、食の原点でもある米を主役にしたイベントです。安全性はもちろん、食味も全国的に評価が高い只見の米の価値をPRするものです。

- 日本穀物検定協会に只見の米を食味評価していただきます。
- 只見の米と全国の有名ブランド米などの食べ比べを行います。
- お米マイスターによる講演会や、おいしい炊き方・食べ方講座を行います。
- 「ごはん満腹！」コーナーを設け、只見ならではの山菜やきのこを使ったおかず、南郷トマトのカレーなどをバイキングでご堪能いただきます。
- 同時開催「水田のある風景」フォトコンテスト…ぜひご応募を。
- 開催日/場所 11月8日(日) / 明和地区センター

▼ 暁照夫・光夫



▼ 酒井くにお・とおる



▲ 今いくよ・くるよ



▲ ダブルダッチ

上方演芸会「NHKラジオ放送番組が只見で公開録音」

町制施行50周年記念事業の第一弾「上方演芸会」の公開録音が6月12日、町下町民体育館で行われ434人の入場者が会場をうめましました。当日は早くから大勢の方が詰めかけ、地デジPRコーナーも混雑しました。

「上方演芸会」は1949年9月に放送を開始、2008年9月で60周年を迎えたNHKラジオ放送の長寿番組で主に大阪で活動する漫才師の漫才などを全国各地で公開収録し後日放送する番組。東北での収録は数少なく、もちろん只見では初めての収録でした。

開演前に目黒町長から「笑いが一番、本日は嫌なことを全て忘れて大いに笑ってください。また、この放送は只見を知ってもらう最高の機会、町の歴史や観光情報も発信され、活性化につながることを期待します」とあいさつがありました。

収録前には拍手のタイムミングや仕方などの楽しい指導があり、「井上善夫」元NHKアナウンサーの司会で開演、出演者4組により2回放送分を収録しました。1本目は「ダブルダッチ」と「今いくよ・くるよ」で2本目は「酒井くにお・とおる」と「暁照夫・光夫」の漫才で楽しみました。一流のプロが口演する笑いの世界に全ての観客が引き込まれ、最高の笑顔と笑い声はとどまることなく終演まで会場に響きわたりました。

来場された町民の方からは、「これほどの出演者の漫才を生で観ることなど二度とないと思う。今日は来て本当に良かった」との声も聞かれました。

放送予定は・・・

【1本目】

- ▽8月14日・午後9時半〜ラジオ第1
- ▽8月22日・午後3時10分〜ラジオ第2

【2本目】

- ▽8月21日・午後9時半〜ラジオ第1
- ▽8月29日・午後3時10分〜ラジオ第2

となります。皆さん、お聴き逃しなく、心のそこから笑ってください。

※放送予定は変更になる場合があります。

澄んだ空気に、森の香り。 緑の中を歩いてリフレッシュ！

フォレストとは「森林」、セラピーは「療法」。森林が持つ様々な機能を活用した健康づくりを体験しフォレストセラピー(森林療法)の素晴らしさについて学ぶ大会が、季の郷・湯ら里から比良林つつじ公園までの遊歩道と途中にあるブナ林などを散策コースに開催されました。

健康ただみフォレストセラピー体験大会「只見の森林に親しむ集い」は、6月28日に季の郷・湯ら里を会場に「上原巖」東京農業大学准教授を講師に招いて開かれました。

開会式では、目黒町長が「今、森林の価値が見直されています。今日の勉強会を通して森林に親しみ、ふれあう中でリフレッシュしてください。皆さんの健康づくり増進につながれば幸いです」とあいさつされ、来賓祝辞では、齋藤議会議長が「この体験を生活にも取り入れ健康づくりになれば良いと思います。只見の森林を大いに楽しんでください」と述べました。

続いて、講師の上原准教授によるプログラムガイダンスが行われ、森林療法の効用や森歩きのポイントなどの詳しい説明があったあと約50名の参加者は唾液ア

ミラーゼモニタールでストレス度を確認するなどの健康チェックを受け、森林散策に出発しました。

穏やかな日差しを浴び、緑の中をゆっくりと歩いていると「あく、この山の匂いが最高」などと思わず言葉が漏れる参加者もいました。昼食は深緑のきれいなブナ林で食べ、落ち葉の上に寝そべり癒しの時間を過ごしました。

その後、参加者は湯ら里に帰り再度健康チェックを受け、ストレスが解消したか確認しました。最後に今後の生活でのアドバイスがあり、解散となりました。森とふれあう一日を気持ちよく過ごした参加者からは、さわやかな笑みが見られました。

改めて、森林がもたらすリラククス効果に驚かされた一日でした。

森林療法の効用

- ◆ 高血圧の改善
- ◆ 高コレステロール血症や糖尿病の予防
- ◆ 体重の減少(特に高肥満度群)
- ◆ 呼吸循環機能(心肺機能)の向上
- ◆ 動脈硬化や狭心症の予防
- ◆ γ -GTPの減少
- ◆ NK細胞(免疫機能)の活性化
- ◆ ストレス(ストレスホルモン、唾液アミラーゼ等)の減少
- ◆ 気分の改善(イライラ感、抑うつ感、不安感など)
- ◆ 認知症患者のコミュニケーション活性化
- ◆ 自己肯定感の向上

※効用には個人差があります。



▲ あいさつをする目黒町長



▲ プログラムガイダンスの様子

森歩きのポイント

- ◆ 無理をしない
- ◆ 定期的に続ける
- ◆ 複数で歩く
- ◆ 20分～1時間
- ◆ 懐かしいものを探す
- ◆ 居心地のよい場所で休憩
- ◆ きれいな景色に浸る
- ◆ 樹木と会話する
- ◆ 健康チェック

※以上のことを心掛けてください。

健康ただみフォレストセラピー体験大会「只見の森林に親しむ集い」

100万人のキャンドルナイト in 只見



6月20日、只見川公園で「100万人のキャンドルナイト in 只見」が行われ大勢の参加者で盛り上がりました。

このイベントは夏至に合わせて全国規模で行われ、只見でも「でんきの産地・只見のキャンドルナイト」をキャッチフレーズに行われたもので、午後5時頃からアマチュアバンドなどのライブが始まり、午後6時半にキャンドルに火が灯され2000個の優しい自然の明かりが、辺りが暗くなるにつれ幻想的な夜を演出していました。

午後8時からは来場者全員に配られた線香花火に火をつけ、思い思いにスローな夜のひと時を過ごしました。

このイベントは今年で3回目、毎年、只見高校生のスタッフが協力し準備をはじめ、茶華道部のお茶会や、バンドのライブ演奏など、様々な面で活躍しています。今回は、参加された高校生の皆さんに感想を聞いてみましたので、ご紹介いたします。

茶華道部

3年1組

部長 本名 麻美さん



昨年と今年の2度、キャンドルナイトに参加しました。昨年は雨で中止になってしまいましたが、今回は晴れたので良かったです。私は人前で野点をしたのが、今回が初めてだったので、とても緊張しました。でも、お茶を飲みに来てくださった方々に「おいしかったよ」「上手だね」と言っていたのが、とても嬉しかったです。また、茶華道部員も茶道が初めての子ばかりで、うまくいか不安でしたが、皆、一生懸命に頑張ってくれたので、何事もなく無事に終わることが出来ました。とても疲れましたが、楽しかったです。キャンドルナイトに参加して、たくさんの人と出会い、人と人のふれあいを知ることができて良かったです。

ボランティア愛好会

3年1組

会長 川口 裕也さん



今回、ボランティア愛好会の会長として初めてキャンドルナイトに参加しました。初めてのキャンドルナイトは、なにもわからず不安でしたが、仲間達や大人の人達の助けもあり、無事に終わることが出来ました。キャンドルの設置はとても大変で、時間がかかりましたが、火をつけてみると、とても美しく、キレイでした。僕はボランティア愛好会に入っていてよかったと思いました。とても良い思い出になりました。助けてくださった人達ありがとうございました。来年参加する人達も是非がんばってください。

音楽愛好会

3年2組

会長 五十嵐三咲さん



キャンドルナイトのライブが私たちのバンドにとって2回目のライブでした。このライブに出るまでに、貴重な休みを割いて練習につき合ってくれた地域のバンドの方々や学校での楽器の使用を許可してくれた先生方、他にも私たちのバンドを応援してくれた皆さんのおかげでライブを成功させることができました。これからもたくさんの行事に参加して只見町を盛り上げていきたいです。最後に私たちバンドに協力してくれて、本当にありがとうございました。(写真の前列右が五十嵐三咲さんです)

「でんきを消して、スローな夜を…」

行こうぜ！全国大会！

「只見中野球部」 県大会出場

6月17日、18日とあいづ球場で第57回全会津中学校体育大会総合大会の野球大会が行われ、見事に只見中学校の野球部が接戦を制し優勝しました。

只見中は、昨年秋に行われた福島県中学校新人野球大会でも優勝、県内にその名を轟かせました。そのメンバーで臨んだ今大会も優勝し、連覇、選手一人ひとりのレベルの高さがこの結果を導いたものと思います。

野球部顧問の「押部正義」先生は、選手について「気持ちが強くとピンチでも冷静なプレーが出来ます。勝つためのゲームの進め方、試合運びが出来ると思います。まとまりがあり、一人ひとりが野球好き。それがチームの特徴です」と昨年の新人大会優勝のときに話されています。攻守バランスの取れた只見中野球部が全町民の記憶に残る特別な夏にしてくれることを期待します。

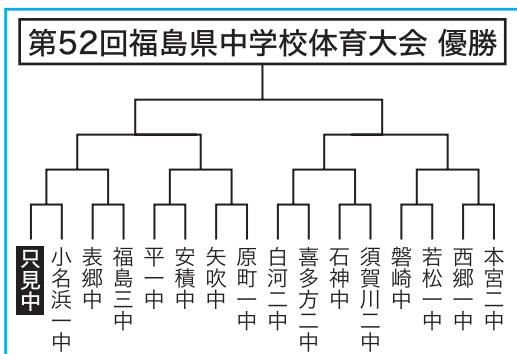
県大会も、優勝目指し頑張ってください。みんなが応援しています。



▲ 鋭い打球をとばすバッティング練習



▲ 目指すは頂点とポーズをとる野球部員



▲ 7月22～24日に開催されます。

【全会津中学校体育大会 野球大会の結果】

1回戦	只見中 1対0 若松三中
準決勝	只見中 2対1 喜多方二中
決勝	只見中 1対0 若松一中

高校存続に意力結集！ 高校教育の充実を目指し…

只見高等学校振興対策会議総会

只見高等学校の存続及び地域社会における高校教育の充実発展を目的に、6月10日、朝日地区センターで平成21年度只見高等学校振興対策会議第1回総会が開催され、はじめに振興対策

会議会長の目黒町長より「高校存続のための生徒募集には関係団体が一体となりご努力いただき目標の生徒数も確保されております。今後も皆様方のご協力をお願いいたします」とあいさつがあり、続いて鈴木健司只見高等学校校長からは「日頃からのご協力に感謝します。最低36人以上の生徒数が必要、それを下回ると県の分枝化基準の対象となります。今年度は47名の生徒が入学、これも振興対策を実施してきた成果と考えます。しかし今後は中学校の生徒数が減少するなか、さらに厳しい時期が来ます。皆様のご協力をいただき、存続のため努力していきます」とあいさつがありました。

議事では、前年度の生徒募集活動状況報告が承認され、続いて役員選出が行われ、今年度の生徒募集活動計画について審議

されました。そのなかで毎年実施されている地区懇談会の持ち方について変更案が示され懇談会の内容や参加者の変更などが承認されました。

最後に、前年度卒業生の進路状況の説明があり、全員の進路が確定したことや、4月現在の全校生徒の進路希望状況の報告などもあり、出席者は同校の現状を確認され会議が終了しました。



▲ あいさつをする鈴木健司只見高等学校長

百歳賀寿

おめでとろうございませす

五十嵐清子さん(蒲生)が満百歳

6月29日、蒲生字小八木沢の五十嵐清子さんが満百歳の誕生日を迎えられ、知事賀寿贈呈式が季の郷湯ら里で行われました。

はじめに小野保順南会津保健福祉事務所長から知事賀寿と記念の木杯が贈られました。続いて、横山加津也朝日地区センター長、鈴木征只見町議会副議長、五十嵐辰男只見町社会福祉協議会長、関谷一只見町老人クラブ連合会長、須佐信夫叶津・八木沢老人クラブ会長らから記念品等が贈られました。

ひ孫の渡部莉子ちゃん、渡部茉莉ちゃんからは、お祝いの花束が手渡されました。

清子さんは明治42年6月29日に現



▲ 小野保順所長から知事賀寿を贈られる五十嵐さん

在の只見町に生まれました。

目はよく見え、会話も支障なく、お元気な姿はとても百歳には見えません。趣味は毎週1回デイサービスに通うこと。

魚が好物で、食事も家族と一緒に食べます。長生きの秘訣は、野菜や山菜、魚を中心に食事をとり、農業などで身体を適度に動かすことだそうです。

新会長に飯塚岩夫さんが就任

全会津文化団体連絡会

連絡会総会

全会津文化団体連絡会の総会は6月13日に会津若松市中央公民館で開かれ、役員改選で新しい会長に飯塚岩夫さん(只見町文化協会会長)が就任されました。

総会には連絡会に加盟する13市町村の文化団体連絡協議会(単位団体数390)の代表者が出席、鈴木邦意会長のあいさつのおと前年度の事業報告、決算報告を承認。今年度の事業計画としては10月11日に会津坂下町中央公民館で全会津芸術文化振興会議を開催することなどを決定しました。



▲ 新会長の飯塚岩夫さん(大倉)

目黒宇一さんに納税功労者知事感謝状

第43回福島県納税貯蓄組合連合会定時総会

連合会定時総会

6月11日、杉妻会館(福島市)で行われた第43回福島県納税貯蓄組合連合会定時総会において、目黒宇一さん(黒谷)に納税功労者知事感謝状が贈られました。

目黒さんは、多年にわたり住民の納税意識の高揚に努められ、納期内完納を継続、納税秩序の維持発展に寄与されたことが認められました。



▲ 感謝状を手にする目黒宇一さん

菅家一徳さんに田島税務署長感謝状

6月30日、浅石正田島税務署長より、菅家一徳さん(只見)に署長感謝状が贈られました。贈呈式は、菅家さんの自宅で行われ、浅石正署長が直接感謝状を手渡しました。

菅家さんは、福島県納税貯蓄組合連合会の副会長並びに南会津地区納税貯蓄組合連合会の会長を平成13年6月から平成21年6月までの4期8年間、在職され、多年にわたり申告納税制度の推進と納税意識の高揚に努められ、税務行政の円滑な運営に多大な貢献をされたことが認められました。



▲ 感謝状を手にする菅家一徳さん

農業委員の交代

会津みなみ農業協同組合選出

退任

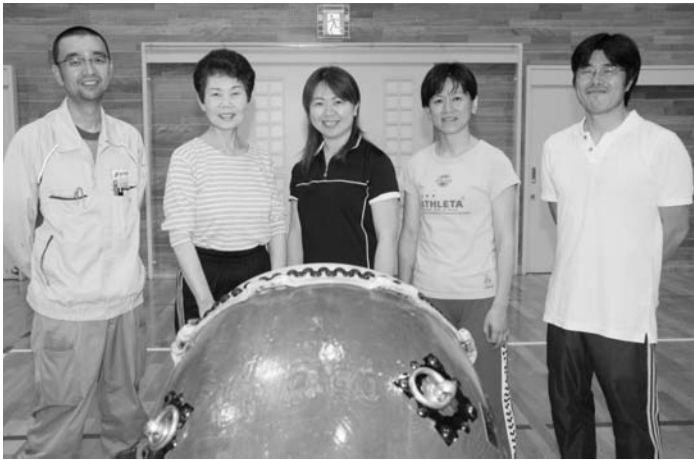
刈屋晃吉さん(布沢)

新任

目黒義行さん(熊倉)

「もっと身近な天領只見仙嶽太鼓を目指して!」

●天領只見仙嶽太鼓保存会●



平成7年の福島国体記念事業の一環で「天領只見仙嶽太鼓」が発足してから15年経過し、現在は雪祭りや文化協会の芸能発表会などでの演奏をメインとして活動をしています。

発足当時からの演奏曲以外にも、我々メンバーが只見町の原風景をイメージしながら作曲したオリジナル曲「仙樂」もありもっといいものにしようと磨きをかけているところです。

皆さんの中には運動不足を感じていたり体重が気になっていませんか？我々と共にご自身の体と「仙樂」の磨き（リフレッシュ&シェイプアップ）をかけてみませんか。実際、我々の太鼓に入って「二

の腕が細くなった!」「体重が減った!」という実績があります。毎週火曜日と金曜日、午後7時～9時に只見中学校で練習をしています。一度、見学又は体験にいらしてみてください!

話しは少し変わりますが今年は只見町町制施行50周年という大切な節目でもあります。この50周年に我々の太鼓で何かできることはないかとメンバー内で相談したところ、「もっと町民みんなの身近な太鼓にしよう!我々の太鼓で町民みんなをもっと元気にしよう!」となりました。

具体的には、各地区や学校又は会社その他団体のイベントに皆さんにもっと近い場所で我々の太鼓演奏で協力できればと思っています。又、他の音楽関係（バンドや吹奏楽、踊りなど）とのコラボレーションも考えたいと思っています。

「にしゃだぢの太鼓で思わず踊っちゃまった!」といわれる様、がんばっていきます。よろしくお祈いします。

問い合わせ先は「小久保 勉(つとむ) 電話 0241-82-3180」までお願いします。



あいた つよし
会田 健志くん(大倉)



つのだ あいり
角田 愛莉さん(大倉)



くりき けいと
栗城 湊人くん(亀岡)



ささかわ
笹川 ひかりさん(只見)



5月27日
三歳児健診



さんべ このか
三瓶 心乃花さん(大倉)



やまだ そうた
山田 颯太くん(只見)



やぎ なぎさ
八木 渚彩さん(只見)



はが まなほ
芳賀 愛歩さん(只見)



めぐろ げんき
目黒 元基くん(只見)

今 蒲生岳山開き
年 年も大勢の登山者で山頂は大賑わい



▲ 登山者による山頂での安全祈願

6月7日、蒲生岳山開きが行われ、曇り空のなか150人の登山客で賑わいました。このイベントは今回で11回目を数え年々参加者も増加しています。

開会式前に神事を行い、そこで祈願されたサカキとお札を山頂の「ほこら」まで持って登り、山開きが安全に成功するよう祈願しました。

登山客からは「登りやすい登山道を整備していただいた地元の方々に感謝します。来年も登りたいです」と喜びの声も聞かれました。

ど しめ飾り用イワシバを採取
ん なしめ飾りができるかな～？



▲ 丁寧にイワシバを採る参加者

只見地区センターでは、しめ飾り用イワシバの採取を6月20日に只見スキー場で行い、7名の参加者がイワシバを採りました。そのあと地区センターで選別、この材料からできるしめ飾りを今から楽しみにしています。イワシバは、10日間、陰干しで乾燥させ、12月に開催予定の「しめ飾りつくり講座」で正月用のしめ飾りをつくる予定です。



▼ 会津朝日岳山開き(6月14日)



夏山シーズン到来!
会津朝日岳・浅草岳山開き



▲ 浅草岳山開き(6月28日)

旬 山の幸山菜まつり
の 山菜とおいしい料理に舌鼓



▲ 大勢の参加者が詰めかけたまつり会場

6月7日、塩沢農村公園で山菜まつり実行委員会が主催する「第13回山の幸山菜まつり」が行われました。

当日は雨模様でしたが、大勢の参加者がわらび園で山菜を採り、その後農村公園で実行委員会が準備した山菜汁、山菜てんぷら、岩魚てんぷら、地酒などを堪能しました。また、わらびの灰汁だし、塩漬けの実演コーナーでは、参加者が興味深く見入っていました。

「おもいやりの心」を育てよう

スクールバスが人権意識の高揚に一役

町では、福島県の補助を受けスクールバスを利用した人権思想の啓発活動を行っています。

町内を運行しているスクールバスのうち3台の車両の側面や後ろ側には「育てよう一人一人の人権意識」「思いやりの心」「かけがえのない命を大切に」などとメッセージが掲げられ、走りながら人権の大切さや尊さを訴えています。

このバスを目にしたときは、少しの間、人権について考えてみてください。



▲ メッセージを掲げ運行するスクールバス



▲ 立ち寄りやすく、飲みやすくなった滝神社清水

おいしい只見の清水を飲みやすく

滝神社清水を整備

只見の銘水10選のひとつ、滝神社清水の周辺がこのほど、清水を求めて来られる方々が飲みやすいようにと整備されました。これは、只見区の有志の皆さんで行ったもので、とてもきれいになり、さらにおいしく、気持ちよく、清水が味わえる環境が整いました。一度、出かけてみてください。



▲ 激しいゆれに耐える高学年の児童

只見小学校児童が地震体験 震度7でもあわてず避難できる？

6月22日に只見小学校の児童81名が地震体験車での震度体験活動を行いました。1年生から順番に4人ずつ起震車に乗り、震度7のゆれを体験しました。高学年は最高レベルの関東大震災並みのゆれまで体験し、その激しさに言葉を失っていました。

6年生の児童は、映像を見ながら地震の怖さを体験できて良かった。本当の地震が来てもあわてずに行動したい。などと感想を話していました。

さなぶり健康ウォーキング 歩くことが健康への第一歩

朝日地区センター運営委員会では、6月7日に「さなぶり健康ウォーキング」を行いました。これは、歩くことの習慣づけに役立てようと今回、初めて企画したものです。

参加者は16名と少人数でしたが、3歳から73歳まで幅広い参加となり、朝日地区センターを発着地に万歳橋、荒島、一ノ坪を回る、全長5キロメートルの道のりを思い思いのペースで完歩しました。

ゴールのあとは、温かいなめこ汁とおにぎりなどで体を温めました。



▲ 歩こ〜う♪ 歩こ〜う♪ 歩くの大好き〜♪



今まで6月は私にとってゆったりとした時期でした。しかし今年度は、月初めに数人の友人

(聡子さん、その母の恵さん、福島でALITをしているカナダ出身のジェイ)と蒲生岳に登りました。天候は曇り、しかし登り始めると体が熱くなり、その曇天に助けられました。地上から見ると蒲生岳はそんなに高くないように見えたのですが、実際は険しく、とても高い山に思えました。また自分の体力のなさを痛感しました。次の日、足にひどい筋肉痛を感じました。それらは来月富士登山を考えている私を不安にさせるものでした。自分の体力が十分でないかもしれないし、頂上まで辿り着けないかもしれません。今年度、暑い夏が終わって、涼しくなってきたら浅草岳と朝日岳にも聡子さんと登りたいと思います。それらは蒲生岳よりは大きいでしょうが富士山よりは挑みやすいことではないでしょう。

梅雨の時期になりました。週末にキャンプを企画したのですがどうなるか心配です。福島の東部に住んでいる多くのALITは一度も南会津やその周辺を訪れたことがありません。そこで私がBBQキャンプを開催し、ALITを招待し、福島県で最も美しいと思われるこの地を案内しようと思つたのです。しかし、残念ながら、それは天気動向を見守るしかないようです。もし雨でも次の週末にキャンプを

実施するつもりです。なぜなら、延期してしまうとALITの何人かは日本を離れ、帰国してしまうため機会を失ってしまうからです。

先週只見中野球部が全会津大会優勝し、県大会への出場が決まりました。私は興奮を覚え、只見中の活躍を切望します。只見は新潟に面した小さな町のため、同じ県民にもあまり知られていないことでしょう。そんな中、只見中野球部が活躍してくれば、この只見をより広く知

広報ただみ診療所 ～熱中症と脱水～

朝日診療所 所長 佐竹 秀一

診療所が新体制となつてから3カ月が過ぎました。

命を落とすこともありませう。

「塩類喪失型」とはナトリウムという電解質が不足することによって起こります。「水は飲んでたんだけども脱水と診断される人がこれで、汗とともに電解質が体から出て行ってしまい、結果、身体機能が保たれなくなつてしま

おかげさまで4・5月と、例年に比べ月平均100人強の外來増でした。決して病気の人が増えたわけではなく、町外に定期受診していた方々が診療所にかかりつけ医を移していただいている状況です。ほぼ毎日のように他院よりの紹介状が届いており、うれしい反面、毎日忙しく働いていま

まず「熱中症」ですが、多くの場合高熱の場所に数時間居ることによって起こります。日中休まず畑仕事をしている、または炎天下に部活動をしている、などです(思い当たる人、いませんか?)。冬は極寒とはいえず、只見の夏も暑いもので、湿度の高い家の中に居ても熱中症になる人がいます。

「塩類喪失型」とはナトリウムという電解質が不足することによって起こります。「水は飲んでたんだけども脱水と診断される人がこれで、汗とともに電解質が体から出て行ってしまい、結果、身体機能が保たれなくなつてしま

引き続き「こころある町の診療所」目指して、診療所職員一同、気を引き締めて頑張つていこうと思つたので、ご支援をお願いいたします。

予防法としては、長時間外にいない、通気性のよい服を着るなど、体温を上げすぎない工夫が必要となります。具合が悪くなった場合は日陰で、扇風機など用いてできるだけ体を冷やすようにしてください。

「水分喪失型」とは文字通り体の水分が無くなることで、水を飲まずに作業や部活をして起こります(水分とらないのは根性、は昔の話です)。

さて、今月ですがだんだん暑くなつてきましたので「熱中症と脱水」について話をしたいと思います。

「水分喪失型」とは文字通り体の水分が無くなることで、水を飲まずに作業や部活をして起こります(水分とらないのは根性、は昔の話です)。

「水分喪失型」とは文字通り体の水分が無くなることで、水を飲まずに作業や部活をして起こります(水分とらないのは根性、は昔の話です)。

毎年この季節になると熱中症や脱水で受診。または救急搬送されてくる患者さんが少なくありません。症状として、軽度では立ちくらみや気分不快など、重症化すると意識障害や多臓器不全で

「水分喪失型」とは文字通り体の水分が無くなることで、水を飲まずに作業や部活をして起こります(水分とらないのは根性、は昔の話です)。

「水分喪失型」とは文字通り体の水分が無くなることで、水を飲まずに作業や部活をして起こります(水分とらないのは根性、は昔の話です)。

つてもらうことができるし、彼らにはその力があると信じています。只見中の県大会でのご多幸をお祈りします。(訳・只見中・平野)

只見町の昔話

只見町には様々な民俗が今なお息づいており、素晴らしい文化を形作っています。昔話もその一つです。昔話は、「昔あるところに」といった出だしで語られるところからそう呼ばれるようになったものです。

ところで一般に昔話は、場所が特定されず、どこにでもある話であるために、他愛無い話とされ、人々の関心を引き付けることがあまりありませんでした。そのため昔話は、記録されることなく、また、関心も寄せられないことなく衰退しつつあります。

このような昔話を取巻く状況にあつて只見町の場合は、昔話が伝承され、今なお語りべがいることに特色があります。

私は「只見町昔ばなしの会」会員の語りを何度か伺う機会がありました。親や年寄りなどから聞いた話を語る語りべの多さに驚いた次第です。それはつい最近まで昔話が生活の中で語られていたことを物語るものでした。昔話をお年寄りなどから聞いて育った会員の方々は、昔話をすっかり暗

記してしまっていたのです。改めて会員として何かを語るといった時に、思い浮かんだのが頭の中に刻み込まれた昔話だったのかと思われま



「昔ばなしを語る夕二ばあちゃん」

只見町の場合もそうですが、昔話が語られるのは、季節的には冬が多く、時間的には夜に集中したものです。雪の多い只見町では、冬は屋外での作業も少なくなり、勢い屋内で過ごす時間が長くなります。また、子

供たちも外での遊びが少なくなり家の中に閉じこもりがちとなります。長い冬の夜は、薪が燃え盛る暖かなユルリの回りに家族が集ります。この時に昔話が語られました。

もつとも、誰もが昔話が得意であるとは限りませんので、子供たちは昔話が得意な年寄りの家を集まり、「むがし 語いやれ」と昔話をねだつたものです。しかし、昼間昔話をねだると「昼間むがし語つと、ネズミが小便たれる」と言つて語つてもらえません

只見町の昔話の語りが見直されたのは、「夕二ばあちゃん」として親しまれた故馬場夕二さんの功績があります。自ら語り伝えてきた昔話を自らの手で執筆し出版し、また、山形県南陽市で開催された語りの会で只見町の昔話を語るなど、只見町の昔話の素晴らしさを世に知らしめたのです。『夕二ばあちゃん』のぎつとむかし』には、25話の昔話が収録されています。一人でこれほど多くの昔話を伝承していたこと自体珍しいものでした。その上、只見町の方言で

語る慈愛に満ちた語り口調は、思わず昔話に引き込まれ、子供ならずとも「まつと、語いやれ」と言いたくなるほどでした。

只見町には、50とも60とも知れない多くの昔話が伝承されてきました。なかでも「サルとカオスの魚釣り」「サルとビツキの餅競争」「古屋のむる」「三枚のお札」「サル婿入り」「だんごむかし」「鳥呑みじい」「笠地蔵」などは、好まれたよう

昔話は、いつ、誰が創作したのかわかりません。しかし長い間語り継がれてきたのは、時代を越えて人々の心を打つものがあつたからです。これからも只見町の昔話を只見の言葉で語り継いで行って欲しいものです。只見町の文化の継承ばかりでなく、健やかな子供たちを育てるためにも願ひする次第です。

只見町の民俗を6回に渡つて紹介してきましたが、改めて只見町の民俗の素晴らしさを感じます。これは只見町のかげがえのない財産であり、誇れるものであります。このことをお忘れなく、よりよい町作りをされることを遠方より願ひしています。



只見短歌会

五月詠草

大塚栄一

指導

九十七の母は臥しるて鶏小屋の卵を取りにゆけぬ日多し

古川 英子

箸持てば遠くに独り住む孫のことを語れど誰も話さず

齊藤ちひろ

造成地に建売り家屋並びて幟はためき宣伝競ふ

吉津 政枝

手直しに余りし苗をまとめ置く田の角々に水を引き込む

目黒 富子

こぶし苑のベッドの上で裏山のわらびを採りし夢に目覚めぬ

五十嵐英子

軒先に菖蒲を祝ひ風呂に入れし五月節句の行事も廢る

渡部ゆき子

継ぐ者のなき山畑を荒さじと年多き身に日ごと鍬振る

馬場 八智

電灯にと友より賜ひし紐引けばバレリーナの人形踊る

五十嵐夏美

健康茶作らむとして孫とわれ蒸したる柿の葉を広げ干す

皆川 恒子

休日に早く目覚めて畑にゆき野菜の苗を我は植ゑ来る

渡部ヨリ子

免許更新孫に止められ九十の夫は朝よりテレビ離れず

新国 洋子

(出詠順)

只見俳句会

六月例会

目黒十一

指導

春の虹立てど干上がる畑かな

リウコ

目覚ましのごと轉りの背戸の山

一穂

野焼き組に火の手の上がる村普請

一穂

鹿沼土山積みにしてさつき市

洋子

牡丹の崩れや空に白き月

洋子

神頼む参道行くや貝母咲く

敦子

七重八重西洋石楠花池に映え

敦子

蝦夷春蟬の初音聞きたり畑仕事

礼

山晴や豆の三種を今日蒔かん

一灯

保存食へ時間をかけつ春惜しむ

一灯

子雀の甘え啼きして朝の庭

恒夫

切株やぜんまい籠はまるまると

恒夫

虫干しの兜や孫は社会人

又壺歩

雪月花幾山越えて米寿かな

邦男

雪国の軒の深きに菖蒲葎く

邦男

横一列川風を吞む鯉幟

吉児

露天湯に身を沈むるや青葉木菟

吉児

吹く風や今年と限る浮苗挿し

隆堂

さか上がり出来て幟に胸を張る

隆堂

手代搔く山田泥水翻し

邦男

桐の花乗車降車も無人駅

邦男

山晴や待つ郭公の二た声目

康女

人影も見えて田植機軽やかに

康女

昼時や苺の花に蝶の来て

笑羊

庭石の蜥蜴てらてら目覚めけり

笑羊

豆飯やすこし愉しき今日の日に

笑羊

庭石の蜥蜴てらてら目覚めけり

笑羊

豆飯やすこし愉しき今日の日に

笑羊

庭石の蜥蜴てらてら目覚めけり

笑羊

豆飯やすこし愉しき今日の日に

笑羊

庭石の蜥蜴てらてら目覚めけり

笑羊

豆飯やすこし愉しき今日の日に

笑羊

庭石の蜥蜴てらてら目覚めけり

笑羊

豆飯やすこし愉しき今日の日に

笑羊

庭石の蜥蜴てらてら目覚めけり

笑羊

豆飯やすこし愉しき今日の日に

笑羊

今月のお知らせ

電話番号

総務企画課	
総務班	☎82-5050
企画班	☎82-5210
民生課	☎82-5220
税務班	☎82-5110
町民班	☎82-5100
保健福祉課	
保健班	☎84-7005
福祉班	☎84-7010
産業振興課	
農林班	☎82-5230
交流推進班	☎82-5240
環境整備課	
地域整備班	☎82-5270
生活環境班	☎82-5280
会計室	☎82-8120
議会事務局	☎82-5300
農業委員会	☎82-5230
教育委員会	☎82-5320
学校給食センター	☎84-7180
只見保育所	☎82-2219
朝日保育所	☎84-2038
明和保育所	☎86-2249
朝日診療所	☎84-2221
(歯科)	☎84-2612
訪問看護ステーション	☎84-2130
こぶし苑	☎84-2101
保健福祉センター	☎84-7005
只見地区センター	☎82-2141
朝日地区センター	☎84-2111
明和地区センター	☎86-2111

税 今月の納期

7月27日までに納めましよう

- 固定資産税(2期)
- 国民健康保険税(1期)
- 農集排使用料(7月分)

RECRUITMENT

募集

只見町職員 (高校卒程度・一般事務職) 採用候補者試験

平成22年度只見町職員(高校卒程度・一般事務職)採用候補者試験を行います。

一、職種及び採用予定人員

● 一般事務職・若干名

二、受験資格(学歴不問)
昭和63年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた者。

三、試験の方法

高校卒業程度で次により行います。

◎ 第一次試験

教養試験を行います。

◎ 第二次試験(二次試験合格者)

小論文、面接による試験を行います。

四、第一次試験の日時、場所

◎ 日時

平成21年9月20日(日)
午前9時受付、12時

◎ 場所

福島県立田島高等学校
(南会津町田島字田部原)

五、発表

役場掲示板に合格者番号を掲示するほか、本人に通知します。

六、採用

合格者は採用候補者名簿に登載され成績順に町長が採用者を決定する。(この合格の有効期間は一年間です)

七、受験手続及び受付期間

◎ 申込用紙の請求

申込用紙は役場総務企画課及び朝日、明和地区センターで交付します。

◎ 申込方法

申込書は役場総務企画課に提出する。
(郵送による場合は返信用封筒を同封すること)

◎ 受付期間

平成21年7月15日から8月14日まで。

(郵送による場合は、8月12日までの消印のあるものに限ります)

▼ 問い合わせ 総務企画課総務班 ☎8215050

消防職員採用 候補者試験

平成22年度南会津地方広域市町村圏組合消防職員採用候補者試験を次により行います。

一、試験職種及び採用予定人員

● 消防職員 4名程度

二、受験資格

- ① 日本国籍を有する者
- ② 地方公務員法第16条(欠格事項)に該当しない者
- ③ 年齢資格等 昭和57年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた者
- ④ 普通自動車免許取得者又は

平成22年3月31日まで取得見込者

⑤ 学歴は問いません

三、試験の方法

① 第一次試験

(高等学校卒業程度)

職員として必要な一般知識及び知能について、択一式による筆記試験を行います。

② 第二次試験

第一次試験合格者に対して、第1次試験合格者に対して、作文、集団討論及び個別面接、体力測定、身体検査等による試験を行います。

四、第一次試験の日時・場所

● 日時 平成21年9月20日(日)

午前9時受付、正午

● 場所 県立田島高等学校
(南会津町田島字田部原2

60番地)

五、受験手続及び受付期間

申込用紙は南会津地方広域市町村圏組合事務局、消防本部、各消防署出張所で交付します。必要事項を記入のうえ、南会津地方広域市町村圏組合事務局まで提出してください。

方広域市町村圏組合事務局まで提出してください。

受付期間は、平成21年7月15日(水)から平成21年8月14日(金)まで(執務時間中に限りです)

郵便の場合は、同年8月12日(水)の郵便局の消印のあるもの、その他

この試験に関して不明な点は、南会津地方広域市町村圏組合事務局又は消防本部へお問い合わせください。

▼ 問い合わせ 南会津地方広域市町村圏組合事務局(南会津町田島字西町甲4331)

☎024116210054

南会津消防本部・本署(南会津町田島字西上川原乙65)

☎024116212141

あらゆる法的な
トラブルの相談は
まづ電話から

コールセンター

☎0570-078374

平日 9:00~21:00
土曜日 9:00~17:00

日本司法支援センター(法テラス)
福島地方事務所
福島市北五老内7-5
イズム37ビル4階
☎050-3383-5540

法テラスは国が設立した
公的な法人です。

生活

福島県文化振興
基金助成事業の
申請受付

県民の皆さんの文化活動を支援する(財)福島県文化振興基金では、平成21年度第2期の助成申請を受け付けています。

●対象事業

平成21年8月1日から平成21年11月30日までにを行う次の事業

①広く県民に公開する文化活動の成果発表(美術展、音楽会、演劇等の公演、文芸誌出版、映画、生活文化)

※生活文化の分野は、その行事が広域市町村圏段階レベルの組織によって行われる場合にのみ助成対象。

②県の代表や公的機関からの招へいにより国内外の発表会等へ参加する事業

③文化財の保護・保存のための事業
など

●対象者

県内に住所または活動の本拠を有する個人(県外在住の

県出身者も含む)または団体

●助成金額

助成対象経費の1/3または1/2以内の額。ただし対象事業の区分により、限度額あり。

●申込方法

所定の申請書に記入の上、必要書類を添付し、只見町教育委員会事務局に提出

●申込期限

平成21年7月31日(金)

▼問い合わせ

只見町教育委員会事務局

☎02441-8215320

中小企業の
経営課題を解決!

中小企業庁は、中小企業の悩みの解決、新しい取り組み、創業を支援するため、相談窓口を設置しています。

まずは、国から委託している次の機関に「地域力連携拠点に相談したい」とお気軽にお電話ください。相談は無料です。

▼問い合わせ

会津若松商工会議所

☎02442-2711212

町長室日誌

〈6月分〉

- 1日 辞令交付、只見町土地改良区理事会及び総代会、只見川ライン商工会広域連携協議会総会
- 2日 第58回南会津地方植樹祭、南会津建設事務所事業調整会議、町政懇談会
- 3日 新潟日報吉岡編集委員取材に来庁、第1回只見高等学校振興対策会議役員会
- 4日 全国治水大会高知大会(～6日)
- 8日 庁議、南会津地方広域市町村圏組合議会第1回臨時会
- 9日 予算査定、表彰審査委員会、只見町旅館業組合通常総会
- 10日 只見特産(株)臨時株主総会、第1回只見高校振興対策会議総会、滝ダム堆砂処理打ち合わせ会
- 11日 国民健康保険運営協議会
- 12日 福島県総務部次長外1名来庁、町制施行50周年記念事業「NHK公開番組・上方芸会」収録
- 14日 魚沼市制施行50周年記念式典
- 15日 庁議、各市町村長と知事との意見交換会
- 16日 福島県地域振興課長来庁、第1回河井継之助記念館運営委員会
- 17日 会津坂下駅長来庁、月刊タクティクス取材に来庁
- 18日 水の郷まつり実行委員会
- 19日 庁議、新農業委員会委員選任書交付式
- 22日 東北運輸局次長及び福島運輸支局長来庁
- 23日 6月定例議会開会
- 26日 会津若松駅長及び会津坂下駅長来庁、会津総合開発協議会役員会
- 27日 西部女性のつどい
- 28日 町制施行50周年記念事業「健康ただみフォレストセラピー大会」、与謝野財務大臣時局演説会
- 29日 五十嵐清子さん百歳賀寿贈呈式(代理出席)
- 30日 只見町勤労者互助会理事会・総代会、只見町文化協会総会

若手後継者等育成事業費補助事業

只見川ライン商工会青年部セミナー

「地域がつくりあげる観光」



(株)ジェイティービー
常務取締役
清水 慎一氏

清水氏は只見線にSLを走らせるなど只見川流域各町村と様々な関わりを持って頂いている方です。このようなご機会は、なかなかご参加ください。

只見川ラインの自然や歴史・文化の歩みを活用した地域観光商品の企画創生、着地型地域主導型観光について講演していただきます。
只見川ライン商工会青年部においては昨年度、自然体験ツアーを実施いたしました。来年度以降、本格的なツアー開催にあたり地元のみならずと地域一丸となり取り組んでゆき「地域主導型観光」を実現したいと思っております。
観光の専門家を講師として、観光について考えるセミナーを下記のとおり開催いたしますので、ぜひこの機会に、ご出席いただきますようお願いいたします。

とき

平成21年
7月14日(火)
午後3時より

ところ

三島町町民センター

入場料

無料

清水 慎一

【お問合せ先】三島町商工会

Tel: 0241-52-2430 Fax: 52-2174 E-mail: sansho@ht-net21.ne.jp

町民の消息

(6月1日～6月30日届出分) 敬称略

■お誕生おめでとうございます

酒井 優^{ゆたか}(男/守・里美) 小林
 青山 翔^{しょう}(男/友紀雄・加津子) 只見
 目黒 季音^{ときね}(女/直也・美由紀) 小川

■ご結婚おめでとうございます

黒谷 菅家 利行 ♥ 美弥 (旧姓: 吉津 黒谷)

■おくやみ申し上げます

長谷川 隆	68	井本 名 昭 美	70	黒谷
谷 沢 京 一	83	二軒在家 堀 金 千 也	76	小 林
渡 部 義 彦	96	福 井 梁 取 コヨシ	104	館ノ川
梁 取 孫 次	97	坂 田		
鈴木 善兵衛	91	只 見		
堀 金 ミチエ	88	小 林		
若 林 貴 一	86	十 島		
本 名 フサエ	87	黒 谷		

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

平成21年6月1日現在

人 口 5, 0 5 3 (-6)
 男 2, 4 0 6 (-3)
 女 2, 6 4 7 (-3)
 世帯数 1, 8 9 6 (+3)
 高齢化率 41. 3%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 3 転出 1 出生 2 死亡 10

▽今年もいよいよ夏本番。ここ数年の只見の夏は都心にも匹敵するほどの暑さ。でも違うのは夜の涼しさ。大自然のクーラーが猛暑を一晩でリセット。空気も澄んだ夏の朝は只見の自慢です。
 ▽夏といえば甲子園、今年も只見高校野球部の快進撃が楽しみです。そして只見中野球部の活躍からも目が離せません。真っ黒に日焼けし練習に励む部員たち、雪国球児の夏のドラマは目前です。町民に夢と感動を与えてください。頑張れ「只高」「只中」!

あとがき

地区センター主催
五十嵐 貴則

只見地区センター
図書室 ☎82-2141

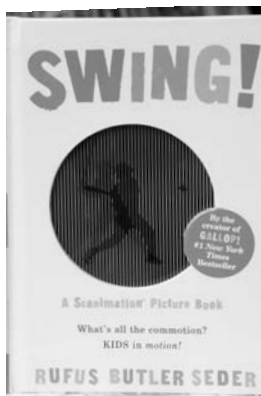
おすすめ新着図書

★つみきのいえ



加藤久仁生/絵、
平田研也/文(文芸社)
 水に囲まれつみきを積んだような部屋でひとりの老人が暮らしている。水没している階下にパイプを落とした彼は、それを拾うためにもぐり、それぞれの部屋に刻まれた家族の思い出にめぐりあう。いまはいない妻、娘、なつかしい人々の大切な記憶が静かなタッチで描かれ、純度の高い心にしみる作品となった。地球温暖化のテーマも秘められている。

★SWING!



RUFUS BUTLER SEDER/著(WORKMAN PUBLISHING))
 これはいったい、どうなってるの!? 衝撃の新タイプしかけ絵本が登場!
 最初にこの絵本を見たときの驚きを、どう言葉にしたらいいでしょう。

そのくらいのインパクトが、この絵本にはあります。

★図書室に関する要望や購入図書の希望など、お気軽にお寄せください。

町民憲章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまわりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

キャンドルナイト



※この広報紙は再生紙を使用しています

やわらかなキャンドルの明かり。無数のオレンジ色が、まっくらな会場にやさしく光り輝く。一年で一番短い夜、そしてスローな夜のエンディングは、線香花火をみんなで見つめ、しずかに幕を閉じた。(キャンドルナイトin只見でのワンシーン)



※環境にやさしい大豆油インキを使用しています

イベントカレンダー

7月

●18日(土)

「伊南川鮎釣り解禁」

8月

●1日(土)

「水の郷まつり」

●8、9日(土・日)
・水の郷・只見川公園

「風っこ会津只見号運行」
会津若松―只見 1日1往復

▼毎週日曜日午前8時30分より、ひのめえ市を開催。皆さんも出品してみませんか。詳しくは、お問い合わせください。

▼問い合わせ

只見町観光まちづくり協会

☎0241-8215250

営業時間 午前8時半～午後6時